

一般社団法人日本書字文化協会機関紙



No 5

2012 10月号

発行者  
一般社団法人日本書字文化協会  
代表理事・会長  
大平 恵理  
〒164-0001  
東京都中野区中野 2-3-26  
第一岡ビル 3階  
TEL 03-6304-8212  
info@syobunkyo.org

### 《目次》

- ◇ 徳森美咲さんインタビュー・・・・・・・・・・・・・ 2
- ◇ 中央審査委員に聞く（4）辻眞知子委員・・・・・・・・ 3
- ◇ 全書研東京大会開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- ◇ 第1回総合大会特別賞受賞者一覧・・・・・・・・・・・・・ 8

初の書字文化賞グランプリ

## 文部科学大臣賞に



### 徳森美咲さん（宇都宮女子高1年）

第1回全国書写書道総合大会（一般社団法人日本書字文化協会、公益財団法人文字・活字文化推進機構主催、文部科学省など後援）は、硬筆、毛筆のバランスある書写書道の学びを振興するために今年度から開催されました。個別コンクールとして「ひらがな・かきかたコンクール」「全国学生書写書道展」「全国硬筆コンクール」が開催され計7本の文部科学大臣賞などの特別賞と優秀特選、特選、金銀銅賞の本賞が

総勢21人の大審査団による厳正な審査で決まりました。

注目の書字文化賞は、「ひらがな・かきかた」を除く大学生以下の作品について硬筆と毛筆の審査結果を1対1の割合で点数化して評価しました。点数化は学年別のランキングについて1位を10点、2位を9点、3位を8点とし、毛筆は席書、公募に分けてランキング上位の方の点数を取りました。

この結果、硬筆・毛筆とも最上位グループに入った徳森美咲さん（16）がグランプリの文部科学大臣賞に選ばれました。小学校1年のときに学校から参加した硬筆コンクールで特別賞を受賞したのが書写書道に力を注ぐようになったきっかけという美咲さんは、父母の温かな応援が支えてくれたと両親への感謝を述べています。

### ひら・かき 年長児・山田倅大くんにも大臣賞

グランプリに次ぐ書字文化大賞には植田惇平君（大阪府吹田市立千里第一小学校）が選ばれました。

個別コンクールでは、ひらがな・かきかたコンクールで設けられた幼児の部の枠からの大臣賞1本が認められ、年長児

**第1回総合大会**

**特別賞受賞者一覧（8〜20面）**

の山田 倅大君（広島県 広島インターナショナルスクール）が受賞しました。

ひらがな・かきかたコンクールは、初めて文字と向き合う子どもたちのために小3以下に限定した大会で、園児にも大臣賞の受賞枠が設けられたのは画期的と言えます。コンクール結果はどうしても練習期間の長い年長者に傾きがちですが、書文協はこの大会の趣旨をこれからも深めてまいります。なお、総合大会で各個人の大臣賞の受賞は1人1本限りという原則を立て、大臣賞相当の作品には名誉大賞を贈ることとしました。

### 総合大会書字文化賞グランプリ

文部科学大臣賞・徳森美咲さんインタビュー

## いつでもそばにいる書写書道

とにかく笑顔が素敵でよく笑う（＝写真）。伸びやかで開放的。小さいころは書塾に通っていたが、今は歯科医のお父さんが伴走者という女子高生が最初のグランプリを手にした。

書写書道を始めたきっかけは小学1年生のときに応募した全国硬筆コンクールでいきなり特別賞に入ったこと。参加した表彰式で、皆の作品を見てあまりの上手さにびっくり。や



りたいと思うようになった、という。

そのころからお父さんが伴走者。父は「娘はいずれ離れていくでしょ。そのときをいくらかでも延ばすための共通言語として私も書写書道を少し習っているわけです」。手塩にかけた一人娘のグランプリに目を細めた。

といって、美咲さんは父から書写書道をやれと強制された記憶はない。高校に入る前後から少し書写書道から離れていた時があったが、そのときも父は一言もやれとは言わなかったという。

## 家族ぐるみの努力が生んだグランプリ

そんな迷いのある日、自分には書写書道があることに改め

て気づいた。そのきっかけづくりに、尊敬する先生の手本を何とか娘のために手に入れてやりたい、と動いていた父の配慮が隠されていた。あるコンクールのために初夏に届いた尊敬する先生の手本。感激して「新しいペンをおろして」再び書写書道に取り組み始めた美咲さん。“いつでもそばにある書写書道”を作り出す家庭環境がグランプリを招いた。

ただ、横でインタビューを聞いていた母がほつりと言った。「私は賞のことがとても気になる時期がありました。そうならないためにはどうすればいいのでしょうか?」。コンクールで陥りやすい“ステージママ症候群”への反省の弁だ。「それは主催者の私どもが一番気をつけなくてはいけない点なのです」(大平恵理会長)。賞至上主義病はコンクールの恐ろしい副作用である。今はそうした気持ちも克服した母。美咲さんの父母はともによく努力したということではないだろうか。

書写書道を職業にしようかと考えたことがないわけではない。「賞状を書く人とか」。今は医療関係に絞られ始めている。それも「歯科か精神科」。父は「歯医者が選択肢の中に入ってきたのはごく最近のことなんです。まあそんなことは・・・」とニコリともせず言ったが、嬉しさは隠しきれない様子だった。

シリーズ

## 中央審査委員に聞く

その 4 辻真知子委員

### 教員養成に生きる

「一人でも多く書写書道好きに」

緑深い聖心女子大(東京・広尾)のキャンパスが、たおやかな辻真知子委員(66)にはよく似合う。ここで講師として教鞭をとって 年。「一人でも書写書道好きの教員を送り出せば、と思ってやってまいりました」と、辻委員は控えめに語った。

多才である。書、墨絵そして文。それらが凝縮したのが日本武道館発行の月刊『書写書道』に同誌編集委員として平成 21 年 4 月から 1 年間連載した「墨絵随想」だ。「朴(ほお)の花」で始まり「すみれ」で終わる 12 編は添えられた墨絵も美しい珠玉の作品であり、辻委員の精神世界を鮮やかに映し出している。



インタビューに答える辻委員

「すみれ」の最後は次のような文章で終わっている。

大都会の真中にあるとは思えないほど緑濃いキャンパスの夕暮れ時、静寂しじまの中からミサ曲が聞こえてくる。穢けがれのない美しい歌声は、ゲートを讀み、ハイネやり

ルケの詩に胸熱くする少女達が、今でも存在するかの  
ような錯覚に私を陥らせ、憧れ色の世界へと誘って  
いてくれる。

現在、聖心女子大と文教大学（埼玉・越谷）で毎週2コマ  
ずつ書写書道を教えている。いずれも教員免許取得のための  
単位だ。今の学生、特に女子学生が書写書道をどう考えてい  
るか、辻委員は一番よく知る立場にある。

「聖心女子大といえば美智子皇后の母校で知られる伝統校。  
学生たちの気風はどうですか？」

「教え始めたころは、（お上品な）“ごきげんよう”の世界  
がまだ残っていたように思いますが、今は全く普通ですよ”。  
書道を苦手と思う学生が多いのもよそと変わりはないとい  
う。だから「教師の世界に送り出す前に苦手意識を取り除い  
てあげる」ことが授業の大きな目標だ。

学生たちの意識は学年末に行われるアンケートによく表れ  
ているという。一番多いのが「大学時代にこういう経験をさ  
せてもらってほんとによかった」という答え。書写書道は小  
学校以来という学生も多いうえ、苦手意識が共通しているが  
「大学でやってみてこんなに楽しいものかと思いました」と  
アンケートに答える生徒が少くない。

「面白いと思ってもらえるのは、毎時間の目標がはっきり



聖心女子大正門で辻委員  
(左は大平恵理書文協会長)

しているからではないですか」と辻委員は分析する。「皆さんが教壇に立ったとき、ここを注意して書けば必ず上手に書けますよ、という指導方法を教えるのです。授業の評価も、上手か下手かではなくて今日の目標がどれくらいできているかどうか、に置いています」。

字のうまい下手ではなく、指導法を身につけることで学生に自信を持たせようという作戦だ。そして送り出すことで、書写の授業をきちんとやってくれる教員を一人でも増やしていくのが辻先生の願いである。

教員養成の制度は、もっと書写は重視されるべきだと思っている。「昔の師範学校はほんとにやるべきことはきちんと教え込んでいましたね」。自分が小学校時代の先生方の板書（黒板書き）がいずれもすばらしかったのを今も鮮明に覚え

ている。ただ、現在は一人でも多くの書写に自信のある、少なくとも教える技術は身につけた教員を送り出して、教室での書写授業を充実したものにしていきたと思っっている。

## 書道は母の敷いた路線

ぎりぎり戦中生まれ。二人姉妹の長女として生まれた。父は職業軍人で終戦時は東京・立川の旧・陸軍航空工廠に所属する中尉で、戦後は公職追放の憂き目に遭った。母は「女子は夫に何があっても食べていけるように手に技術をつけるべきだ」との考えに従って娘の稽古事に書道を選んだ。江戸以来の伝統にのっとり6歳の6月6日から始めるところを早生まれとあってしばし待ち、夏休み明けの9月からお習字と日本舞踊の稽古に通うようになった。以来60年。

昨年13回忌を済ませた夫は薩摩隼人の亭主閑白だった。転勤なしの約束は結婚数ヶ月で反故になり、転勤先の関西で15年ほど専業主婦で過ごしたこともあった。それでも今も書写書道の世界につながっているのは、母親のお陰だと思う。

中学時代に故・氷田光風氏に師事するようになったのも、東京学芸大の書道科に進んだのも「結局母の敷いた路線でしたわね」と辻さんは笑った。学芸大のはるか先輩に、井上孤城（輝夫）全書研会長（書文協中央審査委員会顧問）がいた。

そうした縁が今につながることをしみじみとかみしめる秋。キャンパスはますます美しい。

(おわり)

次回は蓮池守一委員(全国連合小学校長会顧問)です

## 全書研東京大会開催

### 「書字文化の担い手を育む」テーマに

先生方の教科研究団体全国組織である全日本書写書道教育研究会(全書研、井上輝夫会長)の年次大会が、9月27日、28日の両日、東京・板橋の東京家政大学をメイン会場に開かれました。学校教育との連携を基本路線としている書文協では、教学部を中心に5人のスタッフが参加し研鑽するとともに先生方との交流を深めました。

今年で53回目を迎える年次大会は、当初福島県で開催される予定でしたが、東日本大震災で急遽、東京での開催が決まりました。

学習指導要領の改訂を受けて、大会テーマは「書字文化の担い手を育む書写書道教育」とされ、書文協にはとりわけ興味深い大会となりました。書字文化についての概念や全書研の取り組みは、別掲の井上輝夫会長(書文協中央審査委員会

顧問)のあいさつ文(東京大会紀要から抜粋)に明快に書かれています。総会では、文部科学省初等中等教育局視学官、西辻正則氏も「書字文化とこれからの書写書道教育」と題して講演しました。

西辻氏は小中学での書写指導の目的は「言語活動の充実に資する」ことであるとして、小学校では「日常生活や学習の場面に役立つよう、内容や指導の在り方を改善する」ように求めました。中学校については「文字文化に親しみ、社会生活や学習活動に役立つように内容や指導の在り方を改善するべきだ」としました。

### 小・中と高校つなぐ

#### 「伝統的な言語文化と 国語の特質に関する事項」

また、高校では「国語科での書写の定着をお願いします」と述べ、注目されました。高校の新しい国語科指導要領(総合)に「伝統的言語文化と国語の特質に関する事項」が置かれたことを踏まえた発言と見られ、書写書道における中学と高校の連携が進むものと期待されます。

同氏は日本語を取り巻く現代の状況について「効率性が優先される実用の世界は別として、手で書くということは日本

の文化として極めて大切なものである、という考え方が社会に普及していくことが重要だ」と強調しました。

大会では北区立王子第5小学校、板橋区立加賀中学校で書写の公開授業が行われ、多くの先生方が参加しました。

総会紀要における井上会長あいさつ（抜粋）

## 「文字感覚の鋭敏化を」

新学習指導要領においては、書写の位置づけが、従来の「言語事項」という言語要素から「言語文化」へと改められました。また「改訂常用漢字表」（平成22年6月7日・文化審議会答申）では、文字を手書きすることの重要性が強調されております。

手書き文字は、書字行動を通して文字に対する正誤・美醜・適否という文字感覚を鋭敏にし、自ら描く文字像を表現する営みです。

その結果が長い時間を経、歴史の評価を得て、現在書字文化として遺<sup>のこ</sup>っています。このように重要な文字文化に関心を持ち、理解を深めた児童・生徒を育むための書写・書道教育を前進させなければいけません。



総会であいさつする井上会長。前列左が長野秀章理事長、右が加藤祐司副会長。後列は宮絢子運営委員長。

# 第 1 回全国書写書道総合大会

## 特別賞受賞者一覧

### 審査講評

小森 茂中央審査委員会委員長

第 1 回全国書写書道総合大会（主催 一般社団法人日本書字文化協会、公益財団法人文字・活字文化推進機構）の中央審査会が平成 24 年 9 月 16 日、東京・大手町の逓信総合博



小森茂委員長

物館で開催された。総合大会の趣旨は、我が国の書字文化の一層の発展を願い、硬筆・毛筆両部門のコンクールを総合して新規に実施したものである。

応募総数は 14,946 点で、その内訳は、ひらがな・かきかたコンクールが 8,994 点、全国硬筆コンクールが 4,465 点、全国学生書写書道展の席書が 518 点、公募が 969 点であった。

この総合大会の審査は、顧問の井上輝夫先生、大平恵理書文協会長を先頭に、中央審査委員 11 人、席書大会運営委員長による特別委員 6 人、書文協本部専門委員 4 人の計 21 名の大審査団によって、毛筆、硬筆の両部門を厳正且つ公平に審査を進め、7 つの文部科学大臣賞を決定した。

また、総合賞（グランプリは文部科学大臣賞）の選考は、全国硬筆コンクール、全国学生書写書道展席書、同公募の 3 分野について 1 位は 10 点、2 位は 9 点、3 位は 8 点として数値化した。さらに席書・公募のどちらか数値の高いほうを選んで毛筆・硬筆が 1 対 1 になるようにして総合点を出して評価した。

この結果、徳森美咲さん（栃木県、高 1）が文部科学大臣賞、植田淳平君（大阪府、小 4）が文字文化大賞に選ばれた。両者とも日々の熱心で継続的な取り組みは、学校や書文協の指導、保護者を含む家庭の支援をしっかりと受け止めて実現されたものである。

今後とも我が国の書字文化のさらなる発展のために、この総合大会の益々の発展を祈念したい。

## ◇平成 24 年ひらがな・かきかたコンクール◇

氏名 学校名 学年

### 文部科学大臣賞

鮫島 世玲菜 東京都 光塩女子学院初等科 3 年

山田 倅大 広島県 広島インターナショナルスクール年長

### 名誉大賞

植木 萌心 新潟県 新潟大学教育学部附属長岡小学校 3 年

### 中央審査委員会賞

柴野 友暉 神奈川県 相模すぎのこ幼稚園・年中以下

飯田 桃子 福岡県福津市立津屋崎小学校 1 年

奈喜良 祥 千葉県船橋市立七林小学校 2 年

### 日本書字文化協会会長賞

吉田 紗英 千葉県 たきのい幼稚園年長

内堀 花音 千葉県 たきのい幼稚園年長

岩田 陽菜 三重県川越町立川越南小学校 1 年

萩尾 丹子 大阪府 関西大学初等部 2 年

山崎 紗英 埼玉県草加市立両新田小学校 3 年

大橋 実令 東京都練馬区立北町西小学校 3 年

### 文字・活字文化推進機構理事長賞

山崎 裕貴 東京都 みのり幼稚園・年中以下

山口 拓真 千葉県 たきのい幼稚園年長

内山 敏克 千葉県 たきのい幼稚園年長

武笠 考太郎 埼玉県行田市立埼玉小学校 1 年

羽田 明日香 埼玉県川口市立芝南小学校 2 年

小山田 みのり 埼玉県志木市立宗岡小学校 2 年

今泉 咲良 千葉県船橋市立習志野第二小学校 3 年

入江 垂衣 大阪府吹田市立千里第一小学校 3 年

### 全国連合小学校長会会長賞

永倉 愛彩 千葉県船橋市立薬円台南小学校 1 年

奥田 紗衣 大阪府 はつしば学園小学校 2 年

---

大澤 結衣 群馬県太田市立藪塚本町小学校 3 年

## 全日本書写書道教育研究会会長賞

陣内 麗良 神奈川県 愛和のぞみ幼稚園・年中以下

高橋 伶奈 大阪府 カトリックさゆり幼稚園年長

乙崎 有希 千葉県 たきのい幼稚園年長

吉田 優大 東京都八王子市立東浅川小学校 1 年

片野 桜 神奈川県横浜市立荏子田小学校 2 年

岡城 美南 福岡県福岡市立若久小学校 2 年

迫 彩夏 神奈川県横浜市立恩田小学校 3 年

田中 久瑠美 埼玉県志木市立宗岡小学校 3 年

高德 真秀 栃木県宇都宮市立堯舜幼稚舎年長

## 中央審査委員長奨励賞

飯泉 杏樹 神奈川県 愛和太陽幼稚園・年中以下

寺谷 優那 大阪府 学校法人開成幼稚園幼児教育学園年長

軽井 あすか 神奈川県 藤が丘幼稚園年長

小林 芽依 茨城県 守谷わかば幼稚園年長

西 玲奈 福岡県福岡市立東吉塚小学校 1 年

浅野 愛奈 神奈川県横浜市立戸手小学校 1 年

阿部 栞里 神奈川県厚木市立愛甲小学校 2 年

森 大翼 福岡県福岡市立老司小学校 2 年

竹内 佐織 高知県田野町立田野小学校 2 年

宮城島 里香 静岡県富士市立富士第二小学校 3 年

宮林 央果 埼玉県朝霞市立朝霞第九小学校 3 年

加茂 明日香 埼玉県川口市立根岸小学校 3 年

## 日本書字文化協会賞

中原 叡 神奈川県 愛和太陽幼稚園・年中以下

林 佑衣 三重県 川越幼稚園年長

二川 莉々 埼玉県 足立みどり幼稚園年長

北見 恒太 神奈川県 柿の実幼稚園年長

大林 優 神奈川県横浜市立奈良小学校 1 年

野口 大輔 埼玉県川口市立辻小学校 1 年

中嶋 悠太 東京都 東京学芸大附属小金井小学校 1 年

星 はるか 埼玉県志木市立志木第二小学校 2 年  
本橋 清香 埼玉県志木市立宗岡小学校 2 年  
池田 遥妃 埼玉県草加市立松原小学校 2 年  
酒井 優綺 熊本県天草市立本渡北小学校 3 年  
大塚 梨央 埼玉県春日部市立南桜井小学校 3 年  
渡邊 里奈 東京都中野区立桃花小学校 3 年  
竹内 諒 東京都羽村市立小作台小学校 1 年

## 文字・活字文化推進機構賞

堀田 陽奈 福岡県 きりん幼稚園年長  
三好 朋花 埼玉県 久喜みなみ幼稚園年長  
波多野 瑞貴 神奈川県 奈良幼稚園年長  
関水 ゆら 千葉県 習志野市立谷津南小学校 1 年  
藤田 彩花 東京都稲城市立第三小学校 1 年  
池端 志穂 東京都中野区立啓明小学校 1 年  
陳 千恵 神奈川県横浜市立東希望ヶ丘小学校 2 年  
金井 桜来 鈴岡県袋井市立袋井北小学校 2 年  
秋吉 智日 福岡県福岡市立田村小学校 2 年  
國 妃万里 福岡県福岡市立花畑小学校 3 年  
畠山 あいり 埼玉県毛呂山町立川角小学校 3 年  
大木 かの子 埼玉県蕨市立中央東小学校 3 年

## 全日本書写書道教育研究会賞

渡邊 權 千葉県 江戸川台ひまわり幼稚園・年中以下  
藤原 花央 神奈川県 杉之子幼稚園年長  
内田 早姫 神奈川県 海老名幼稚園年長  
児玉 紀梨 東京都 みずほ幼稚園年長  
川合 風花 東京都 日野ひかり幼稚園年長  
藤本 百花 兵庫県明石市立中崎小学校 1 年  
文野 琴 神奈川県横浜市立元石川小学校 1 年  
新岡 章太郎 東京都品川区立荏原平塚学園 1 年  
桑名 ゆう花 高知県田野町立田野小学校 2 年  
星田 菜月 和歌山県和歌山市立山東小学校 2 年  
福田 悠真 東京都小平市立小平第十小学校 2 年

正本 美歩 神奈川県川崎市立土橋小学校 2 年  
植山 あおい 奈良県奈良市立三碓小学校 3 年  
蔵納 恵名 東京都足立区立伊興小学校 3 年  
長澤 亮緒 埼玉県志木市立宗岡小学校 3 年  
小宮山 莉愛 東京都八王子市立元八王子小学校 3 年

## 教育特別奨励賞

小段 ゆな 兵庫県 桃の木幼稚園・年中以下  
近藤 心美 大阪府 香梅幼稚園年長  
端 未希恵 埼玉県 八潮ちくみ幼稚園年長  
石井 さくら 山形県 学校法人清風学園べにばな幼稚園年長  
山下 千紗登 香川県高松市立仏生山小学校 2 年  
福田 緑 東京都練馬区立中村小学校 2 年  
南村 祐毅 大分県杵築市立山香小学校 3 年  
副嶋 快輝 福岡県春日市立春日東小学校 3 年  
岡野 茉央 大阪府大阪市立五条小学校 3 年  
菅澤 愛生 千葉県浦安市立美浜北小学校 3 年  
原 百花 山形県 あげぼの幼稚園年長  
山田 倅大 広島県 広島インターナショナルスクール年長  
青山 舞香 愛知県名古屋市立大高北小学校 1 年  
赤尾 真輝 兵庫県明石市立花園小学校 2 年  
竹内 佐織 高知県田野町立田野小学校 2 年  
ニャ ウェン 長崎県長崎市立山里小学校 3 年  
石脇 小羽 埼玉県草加市立谷塚小学校 3 年  
塗師 悠花 埼玉県さいたま市立木崎小学校 2 年  
酒井 真也 埼玉県北本市立南小学校 3 年  
富岡 真里奈 埼玉県入間市立西武小学校 3 年  
森田 美涼 神奈川県横浜市立原小学校 3 年  
小川 緒水 神奈川県横浜市立霧が丘小学校 3 年  
新戸 詩織 埼玉県草加市立新栄小学校 2 年  
齋藤 凜々 東京都 開進幼稚園年長  
増村 朱音 埼玉県川口市立青木中央小学校 2 年  
松坂 萌々香 神奈川県横浜市立北山田小学校 2 年  
内山 瑠菜 千葉県船橋市立習志野台第二小学校 1 年

遠藤 千彩希 埼玉県上尾市立原市小学校 2 年  
米田 莉彩 東京都 蓮美幼児学園とよすナーサリ一年長  
高橋 一颯 東京都北区立西ヶ原小学校 2 年  
神本 果穂 大阪府 蓮美幼児学園千里丘ナーサリ・年中以下  
石渡 乃愛 神奈川県藤沢市立湘南台小学校 2 年  
野元 美希 茨城県 こぼと幼稚園年長  
岩井 綸音 東京都 足立杉の子幼稚園年長  
西澤 美優 埼玉県入間市立高倉小学校 1 年  
砂原 桃香 大阪府河内長野市立長野小学校 2 年  
石井 向日葵 千葉県鎌ヶ谷市立西部小学校 3 年  
石塚 葵 栃木県 高根沢第二幼稚園・年中以下  
中村 健 神奈川県横浜市立桜岡小学校 3 年  
安江 陽夏 茨城県 八千代ひかり幼稚園年長  
及川 真帆 千葉県我孫子市立根戸小学校 2 年  
池田 遥斗 神奈川県 けいせん幼稚園年長  
妻形 南歩 神奈川県大和市立北大和小学校 3 年  
荒木 貴裕 神奈川県横須賀市立桜小学校 1 年  
西田 三奈 神奈川県金の星幼稚園・年中以下  
西條 彩来 埼玉県鴻巣市立常光小学校 2 年  
池谷 涼香 神奈川県藤沢市立秋葉台小学校 3 年  
長瀬 智美 神奈川県綾瀬市立土棚小学校 3 年  
安藤 萌南 東京都多摩市立多摩第三小学校 3 年  
加藤 凜音 東京都足立区立新田小学校 2 年  
中山 杏美夢 神奈川県横浜市立新羽小学校 3 年  
友納 大希 福岡県福岡市立愛宕浜小学校 3 年  
野口 愛香 東京都 パール幼稚園年長  
日野 希美 東京都練馬区立大泉東小学校 2 年  
遠藤 大貴 栃木県下野市立国分寺東小学校 1 年  
木内 悠稀 埼玉県鶴ヶ島市立藤小学校 3 年  
伊藤 壮佑 神奈川県藤沢市立亀井野小学校 3 年  
森田 梨音 埼玉県三郷市立高州東小学校 1 年  
戌亥 佑騎 東京都大田区立開桜小学校 2 年  
高吉 凰麒 静岡県 すずき幼稚園・年中以下

檜本 美緒 東京都 日体幼稚園・年中以下  
牧 正海 神奈川県 よこやま幼稚園年長  
中山 賢人 神奈川県茅ヶ崎市立小和田小学校 1 年  
若杉 心晴 埼玉県さいたま市立官原小学校 2 年  
松本 凜華 神奈川県 横浜黎明幼稚園・年中以下  
蛇子 愛莉紗 神奈川県横浜市立上飯田小学校 3 年  
松島 颯音 神奈川県横浜市立中和田南小学校 3 年  
鮫島 翠花 愛知県名古屋市立比良小学校 2 年  
倉本 愛彩 神奈川県 横浜さがみ幼稚園・年中以下  
黒木 優人 大阪府堺市立福泉小学校 3 年  
板倉 有里紗 千葉県市原市立辰巳台東小学校 1 年  
齊藤 瑠海 東京都 蓮美幼児学園第 2 とよす保育園・年中以下  
鈴木 夢乃 千葉県 みそら幼稚園・年中以下  
兼崎 琴美 愛知県 同朋大学附属同朋幼稚園・年中以下  
中垣 郁花 福岡県春日市立天神山小学校 3 年



総勢 21 人という大審査団による厳正な審査が行われました。

## ◇平成 24 年度全国学生書写書道展◇

氏名                      学校名                      学年

### 文部科学大臣賞

近江 瑞希 大阪府藤井寺市立道明寺小学校 6 年

大塚 奈央 大分県杵築市立山香中学校 3 年

### 中央審査委員会賞

植田 惇平 大阪府吹田市立千里第一小学校 4 年

本間 ちはる 埼玉県立朝霞高等学校 2 年

鮫島 世玲菜 東京都 光塩女子学院初等科 3 年

富田 倫弘 愛知県刈谷市立朝日中学校 3 年

### 日本書字文化協会会長賞

中野 紗希 大阪府大阪市立天王寺中学校 2 年

植木 萌心 新潟県 新潟大学教育学部附属長岡小学校 3 年

徳森 美咲 栃木県立宇都宮女子高等学校 1 年

近藤 乃愛 秋田県五城目町立五城目小学校 4 年

### 文字・活字文化推進機構理事長賞

竹内 諒 東京都羽村市立小作台小学校 1 年

谷川 英里子 大阪府藤井寺市立道明寺小学校 5 年

小島 千尋 九州女子大学 1 年

水野 遥菜 大阪府藤井寺市立第三中学校 2 年

### 全国連合小学校長会会長賞

小松 莉緒 大阪府柏原市立玉手小学校 1 年

入江 亜衣 大阪府吹田市立千里第一小学校 3 年

鴛田 光平 大分県杵築市立山香小学校 6 年

津田 薫美 大阪府藤井寺市立藤井寺小学校 2 年

鴛田 朋実 大分県杵築市立山香小学校 4 年

竹内 茉永 東京都羽村市立小作台小学校 5 年

### 全日本中学校長会会長賞

佐藤 美玖 群馬県桐生市立中央中学校 1 年

梅田 結衣 大阪府富田林市立第二中学校 2 年

中野 めい 高知県安芸市立安芸中学校 3 年

## 全日本書写書道教育研究会会長賞

青柳 響子 大東文化大学 1 年

六佐 阿侑香 大阪府藤井寺市立道明寺東小学校 6 年

六佐 真也子 大阪府藤井寺市立道明寺中学校 3 年

安倍 静 大分県 恵城保育園年長

## 中央審査委員長奨励賞

池田 萌華 神奈川県 横浜雙葉小学校 4 年

平川 香恋 大阪府藤井寺市立道明寺小学校 5 年

二階堂 栞 群馬県桐生市立中央中学校 2 年

高橋 伶奈 大阪府 かりっさゆり幼稚園年長

片桐 美咲 愛知県立知立高等学校 3 年

## 日本書字文化協会賞

青木 美紀代 群馬県立大間々高等学校 2 年

村田 樹優 大阪府 はつしば学園小学校 3 年

泉尾 真夕乃 奈良県葛城市立磐城小学校 5 年

藤原 美貴 兵庫大学 3 年

井上 紗貴 兵庫県小野市立小野中学校 2 年

## 文字・活字文化推進機構賞

榎本 蒼 大阪府立千里高等学校 1 年

加藤 佳純 千葉県立安房高等学校 3 年

平林 咲来 東京都中野区立桃園第二小学校 1 年

山下 莉咲子 京都府京都市立嵯峨野小学校 2 年

廣瀬 恋 大分県日出町立藤原小学校 5 年

清水 茜里 東京都練馬区立田柄中学校 3 年

## 全日本書写書道教育研究会賞

阿部 智恵 大阪府立河南高等学校 1 年

馬門 沙矢 高知県立安芸高等学校 3 年

田井中 摘麦 大阪府藤井寺市立道明寺小学校 3 年

佐々木 優衣 三重県四日市市立大矢知興讓小学校 5 年

指宿 結佳里 福岡県大野城市立平野中学校 1 年

上野 紗彩 東京都 筑波大学附属小学校 1 年

吉田 素晴 兵庫県小野市立小野東小学校 6 年

## 教育特別奨励賞

瀬尾 亮輝 北海道旭川市立永山南小学校 4 年

上原 すずか 沖縄県那覇市立若狭小学校 4 年

岡山 愛瑠 徳島県 鳴門教育大学附属小学校 5 年

山本 真悠子 和歌山県和歌山市立四箇郷小学校 5 年

栗本 妃菜 和歌山県紀の川市立西貴志小学校 6 年

中田 紀穂 兵庫県神戸市立桃山台中学校 2 年

秋山 舞衣 福岡県福岡市立板付中学校 3 年

鳥谷 朱里 三重県四日市市立富州原小学校 4 年

西 百合乃 長崎県長崎市立深堀小学校 6 年

五百住 奈央 埼玉県 武蔵嵐山大妻嵐山中学校 3 年

岡本 香穂 兵庫県立伊丹北高等学校 1 年

井上 俊樹 岩手県立盛岡第一高等学校 1 年

堺 晴香 東京都練馬区立田柄小学校 6 年

牧井 香保里 文教大学 2 年

毛塚 友理 東京都東久留米市立東中学校 2 年

金井 未緒 埼玉県比企郡小川町立西中学校 2 年

阪口 友深 兵庫県明石市立望海中学校 3 年

日浦 槇璃乃 年長

## ◇平成 24 年度全国硬筆コンクール◇

氏名 学校名 学年

### 文部科学大臣賞

植木 萌心 新潟県 新潟大学教育学部附属長岡小学校 3 年

嶋村 茉有子 埼玉県さいたま市立宮原中学校 2 年

### 中央審査委員会賞

山田 倅大 広島県 広島インターナショナルスクール年長

加川 夏海 埼玉県 小学 4 年

中野 めい 高知県立安芸中学校 3 年

片桐 美咲 愛知県立知立高等学校 3 年

## 日本書字文化協会会長賞

飯田 桃子 福岡県福津市立津屋崎小学校 1 年

岩田 和夏 大阪府吹田市立千里第一小学校 5 年

杉山 夕月 静岡県 静岡雙葉中学校 1 年

徳森 美咲 栃木県立宇都宮女子高等学校 1 年

## 文字・活字文化推進機構理事長賞

川井 彩加 大阪府 学校法人城地学園くすのき幼稚園・年中以下

鎌田 彩花 埼玉県志木市立宗岡第二小学校 6 年

塚田 枝里奈 埼玉県熊谷市立玉井中学校 2 年

樋口 友紀 大分県立大分上野丘高等学校 2 年

## 全国連合小学校長会会長賞

濱本 明里 熊本県天草市立本渡北小学校 1 年

増山 愛 埼玉県草加市立草加小学校 2 年

山崎 紗英 埼玉県草加市立両新田小学校 3 年

植田 惇平 大阪府吹田市立千里第一小学校 4 年

関口 皓元 富山県 富山大学人間発達科学部附属小学校 5 年

東 奈七美 愛知県豊田市立竹村小学校 6 年

## 全日本中学校長会会長賞

伴 玲吾 愛知県刈谷市立刈谷南中学校 1 年

望月 美波 静岡県 静岡雙葉中学校 2 年

富田 倫弘 愛知県刈谷市立朝日中学校 3 年

## 全日本書写書道教育研究会会長賞

植田 慎二郎 大阪府 旭が丘学園年長

高橋 陸斗 愛知県岡崎市立矢作西小学校 4 年

鈴木 ひかり 三重県四日市市立富洲原中学校 2 年

平井 美優 神奈川県 湘南白百合学園高等学校 3 年

## 中央審査委員長奨励賞

内田 早紀 埼玉県志木市立宗岡小学校 6 年

植西 美侑 京都府 立命館中学校 1 年

山本 奈奈 福岡県立八幡中央高等学校 2 年  
柴原 さくら 高知県田野町立田野幼稚園年長

## 日本書字文化協会賞

金井 桜来 静岡県袋井市立袋井北小学校 2 年  
入江 亜衣 大阪府吹田市立千里第一小学校 3 年  
奥田 珠有 大阪府 はつしば学園小学校 4 年  
滝本 侑里奈 神奈川県 森村学園初等部 6 年  
原田 拓実 愛知県立刈谷高等学校 1 年

## 文字・活字文化推進機構賞

大澤 結衣 群馬県太田市立藪塚本町小学校 3 年  
平野 ちひろ 埼玉県草加市立小山小学校 4 年  
菅原 優美 埼玉県草加市立西町小学校 5 年  
鍛冶 維吹 東京都 駒場東邦中学校 3 年  
村山 絵莉香 福岡県 筑紫女学園大学 1 年  
柴原 大和 高知県田野町立田野小学校 2 年

## 全日本書写書道教育研究会賞

岩田 淳志 三重県川越町立川越幼稚園・年中以下  
西村 ノエラ 神奈川県 森村学園初等部 1 年  
梅原 真生 埼玉県草加市立谷塚小学校 3 年  
鳥谷 朱里 三重県四日市市立富洲原小学校 4 年  
岩清水 乃々栞 神奈川県 森村学園初等部 5 年  
石畑 栞 東京都足立区立栗原北小学校 6 年  
渡辺 大志 神奈川県 森村学園中高等部中 3 年  
齋藤 榮子 山形県 一般

## 教育特別奨励賞

高橋 遼人 山形県 学校法人清風学園べにばな幼稚園年長  
細野 千裕 茨城県 社会福祉法人敬朋福祉会堀川保育園年長  
柳沼 亮佑 埼玉県 明和幼稚園年長  
菊池 陽花 埼玉県 明和幼稚園年長  
ふじい ちひろ 埼玉県 成田幼稚園年長  
寺谷 優那 大阪府 学校法人開成幼稚園幼児教育学園年長  
原口 夏美 宮崎県 アソカ幼稚園年長

---

中田 絢子 千葉県 成田高等学校附属小学校 1 年  
笹沼 真莉香 神奈川県 森村学園初等部 1 年  
酒井 大芽 神奈川県 森村学園初等部 2 年  
大脇 里緒 神奈川県 森村学園初等部 3 年  
南 百香 千葉県 成田高等学校附属小学校 4 年  
武笠 莉里子 神奈川県 森村学園初等部 4 年  
檜崎 真里 奈良県奈良市立西大寺北小学校 4 年  
久保 さくら 北海道江差町立江差小学校 5 年  
中島 莉彩 神奈川県 森村学園初等部 5 年  
山本 舞 香川県高松市立仏生山小学校 5 年  
伊東 花 北海道釧路市立城山小学校 6 年  
関島 理湖 千葉県 成田高等学校附属小学校 6 年  
中村 綾海 神奈川県 森村学園初等部 6 年  
大下 夏歩 大阪府大阪市立瓜破北小学校 6 年  
倉内 花 宮崎県西都市立妻南小学校 6 年  
小阪 由奈 大阪府大阪市立瓜破西中学校 1 年  
平田 薫愛 兵庫県神戸市立本多聞中学校 1 年  
二階堂 栞 群馬県桐生市立中央中学校 2 年  
中野 紗希 大阪府大阪市立天王寺中学校 2 年  
岡山 瑠々 徳島県 鳴門教育大学附属中学校 2 年  
五百住 奈央 埼玉県 武蔵嵐山大妻嵐山中学校 3 年  
長尾 光玲 東京都 淑徳 S C 中等部 3 年  
柴野 実今 福岡県福岡市立箱崎清松中学校 3 年  
原口 里紀 福岡県福岡市立姪浜中学校 3 年  
池本 佳穂 兵庫県立明石南高校 2 年  
杉本 早紀 東京都 恵泉女学園大学 4 年  
井上 裕美子 岩手県 一般  
小野 いくみ 東京都 一般

---